

令和7年 第3回 能登町教育委員会定例会（会議録）

1. 開催日時 令和7年2月27日（木）
開会 午後2時30分
閉会 午後3時30分
2. 開催場所 能登町役場3階 教育委員会室
3. 出席者 教育長 眞智富子
教育長職務代理人 梅佐紀子
委員 上見正人、上結謙一郎、濱高芳美
4. 事務局 局長 河崎恭子
次長 薮下有紀、山根剛
5. 傍聴者 なし
6. 会議日程及び採決の結果
日程第1 開会
日程第2 書記の指名
日程第3 会議録署名委員の指名
日程第4 教育長報告
日程第5 議件
議案第14号 令和7年度能登町教育の基本方針について 可決
議案第15号 令和7年度教育委員会所管に係る当初予算について 可決
議案第16号 令和7年度能登町青少年育成センター運営委員の
委嘱について 可決
議案第17号 令和7年度能登町文化財保護審議会委員の委嘱について 可決
議案第18号 能登町学校給食費補助金交付要綱の一部改正について 可決

日程第6 報告
報告第7号 各校の学級編成について
日程第7 その他
日程第8 閉会
7. 会議録
(1) 開会宣告
(2) 書記の指名 教育委員会事務局次長 山根剛
(3) 会議録署名委員の指名 委員全員
(4) 会議の公開・非公開の決定

(5) 教育長報告

(眞智教育長)

- ①町制20周年記念誌「図説 能登町の歴史と文化」発刊について
- ②高校入試の志願状況について
- ③美術館企画展示「衆議院議長就任70年記念 特別展「益谷秀次」展」及び小展示企画「のと鉄道 能登線をめぐる」について
- ④給食調理業務委託の進捗について

(教育長報告について質疑なし)

(6) 議件

案第14号 令和7年度能登町教育の基本方針について

(眞智教育長) 資料に沿って説明

・学校教育

新しい取組として「教育DXの推進と交流学习を取り入れた教育活動の推進」を盛り込んだ。デジタル環境を活かした学習により取り組んでほしいことと、今後の中学校統合を見据え交流学习を活性化させたい。また、「心の教育、防災教育の充実を図り、安全・安心な教育活動の構築」については、能登町復興計画との整合性を取って取り組むもの。

・社会教育

「地域コミュニティの核となる活動を通した新たな絆づくり」と「地域の防災拠点としてのセーフティネットの強化」は、この震災で公民館が果たした役割が重要であったことから、今後も地域活動を通して人々の繋がりを大切にして行きたく文言を追加した。

(濱高委員) 震災後、地域コミュニティにおける公民館の重要性を再認識した。

仮設住宅への移転により新たなコミュニティも築かれており、公民館が既存と仮設住宅コミュニティの繋ぎ役として機能することを期待する。

(眞智教育長) 議案第14号について原案のとおり承認してよろしいか。

(委員) 異議なし 全会一致で原案のとおり可決

議案第15号 令和7年度教育委員会所管に係る当初予算について

(河崎局長) 資料に沿って説明

(上結委員) 学校給食費補助について、第二子以降無償化とした理由は。

(眞智教育長) 対象は町立学校に通う第二子以降で多子世帯の負担軽減を図るもの。無償化の範囲については町の方針や財源との兼ね合いもあり、予算折衝では他にもパターンを示し協議した結果、この線で着地した。

(眞智教育長) 議案第 15 号について原案のとおり承認してよろしいか。

(委員) 異議なし 全会一致で原案のとおり可決

議案第 16 号 令和 7 年度能登町青少年育成センター運営委員の委嘱について

(河崎局長) 資料に沿って説明

(眞智教育長) 議案第 16 号について原案のとおり承認してよろしいか。

(委員) 異議なし 全会一致で原案のとおり可決

議案第 17 号 令和 7 年度能登町文化財保護審議会委員の委嘱について

(河崎局長) 資料に沿って説明

(眞智教育長) 議案第 17 号について原案のとおり承認してよろしいか。

(委員) 異議なし 全会一致で原案のとおり可決

議案第 18 号 能登町学校給食費補助金交付要綱の一部改正について

(河崎局長) 資料に沿って説明

(眞智教育長) 議案第 18 号について原案のとおり承認してよろしいか。

(委員) 異議なし 全会一致で原案のとおり可決

(7) 報告

報告第 7 号 各校の学級編成について

(薮下次長) 資料に沿って説明

(8) その他

- ・ 各行事への参加案内
- ・ 次回定例会の開催 令和 7 年 4 月 4 日 (金) 午後 2 時半～

(9) 閉会